

治療の選択肢が  
増えている

# ガンの 先進 医療

監修／辻井博彦

放射線医学総合研究所・客員研究員  
神奈川県立がんセンター・重粒子線治療センター長  
粒子線がん相談クリニック 院長

からだにやさしいガン治療法

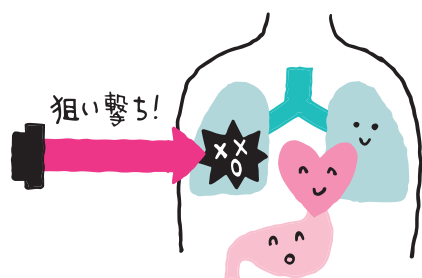
## 粒子線治療

(重粒子線治療・陽子線治療)

粒子線治療は、放射線治療のひとつで、ガン病巣の周り  
にある重要な臓器や放射線に弱い組織への照射を避けて、  
強いエネルギーで集中的にガン病巣だけを狙い撃ち  
できます。治療期間が短く、痛みもなく、合併症が少ない  
のも特徴です。

ただし、重粒子線治療が適応されないケースがありま  
す。胃ガン、大腸ガンなどの消化器官のガン、白血病など  
の全身に広がっているガンなどです。

治療期間、照射回数はガン病巣の種類によって異なり  
ますが、治療期間は平均3週間程度で、さらに短縮する  
努力がされています。現在、日本国内の治療施設数は、  
陽子線16カ所、重粒子線7カ所（建設中を含む）です。



もし、  
ガンと診断されたとき、  
あなたはどうしますか？

ガンの3大療法には「手術療法」  
「薬物療法（抗ガン剤）」「放射線療法」があり、  
これらの治療法は確実に進歩しています。  
治療後もQOLを落とさず、  
自分がベストと判断した治療を  
その中から探し出すことは大切なことです。

今、話題になっている

## 粒子線治療 って何？

### 切らずに治す治療法

ガン病巣に強いエネルギーの粒子線を当て、あたかもガン病巣をメ  
スで切り取るような効果があります。治療は痛みを伴いません。

### QOLの高い、 からだにやさしい治療法

ガン病巣周辺の正常な組織への影響を最小限に抑えることができる  
ため、従来の放射線治療と比べて、副作用を抑えることができます。

\*QOL=Quality of life(クオリティ オブ ライフ)は「生活の質」といわれますが、ガ  
ンの治療は精神的、肉体的にもダメージを受ける場合が多いものです。社会的活動を  
含めた総合的な活力、生きがい、満足度を落とさずに治療を続けたいですね。

### 社会復帰が早い

治療効果が高く、治療期間が短いため、早期の社会復帰が可能です。  
治療時間は準備を含めても30分以内、照射時間は数分です。からだ  
に負担の少ない治療法で、働きながら治療を受けることも可能です。

# 「先進医療」は 混合診療が認められています 医療技術料は高額で、 全額自己負担です

最新の医療技術のなかで、安全性と治療効果を国が認めたものが先進医療であり、保険診療との併用（混合診療）が認められています。先進医療を受けるには、それぞれの種類によって適応症などの要件があります。また、本人が希望していることが前提であり、適応となるかどうかは、主治医が判断します。

こんな声が  
寄せられています

受けてよかった！先進医療

## 「希望の治療法！」 重粒子線ガン治療

Sさん 男性（重粒子線治療事例から）

「前立腺ガンを告知され、治療法を探していたところ、重粒子線治療を紹介されました。重粒子線の照射自体は1分か2分位だそうですが、重粒子線を当てられているときは全く分かりませんでした。先生から「終わりましたよ」と言われて痛くもなんともなく快適だったので、これが最先端の治療方法なのか、と凄く感動した事を覚えています。手術後のダメージに苦しんでいる人達の話を知った時に、重粒子線ガン治療法の良さを情報発信しなくてはと思っています。」

※「医用原子力だより」体験談より抜粋

※先進医療とは、厚生労働大臣が定める高度な医療技術を用いた療養で、医療技術ごとに適応症および実施する医療機関が限定されています。また、先進医療は随時見直されますので、最新の情報は厚生労働省のホームページをご覧ください。

## カーディフ損害保険会社

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町20-1渋谷インフォスタワー9F

お客さま相談室：0120-823-270

受付時間：9:00～18:00（祝日・年末年始を除く月曜日～金曜日）

## 【混合診療】



自己負担  
(全額)

自己負担  
(約3割)

公的  
医療保険が  
負担  
(約7割)

### 先進医療にかかる技術料の自己負担額の例

技術名	費用1件あたり	主なガン
重粒子線治療	約 <b>314</b> 万円	頭頸部、肺ガン、 肝臓ガン、腎臓ガン、 前立腺ガン、子宮ガン、 骨腫瘍など
陽子線治療	約 <b>288</b> 万円	

※上記先進医療にかかる技術料は、医療機関によって金額が異なります。具体的な先進医療技術やその適応症については、厚生労働省のホームページにて、ご確認ください。

ドクターから

## 粒子線治療のこれから

ガンの先進医療の代表格といえば、重粒子線や陽子線を使った粒子線治療です。これらは、従来のエックス線を使用した放射線治療に比べ、ガンの病巣に狙いを定めて照射することが可能で、患者さんへの身体的負担が少ないなど、これから大いに期待されるガン治療法のひとつといえます。その中でも重粒子線治療は「切らずに治す治療法」の代表といえますが、治療回数・期間を大幅に短くできるという利点もあります。近い将来は日帰り治療も可能になるでしょう。

